



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHIHIDE AKIZUKI
8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
HYOGO JAPAN

February, 2000 No.8
Chartered July 20, 1982

標語 Y'S SLOGANS (1999~2000)

| | |
|--------|--|
| クラブ会長 | 『楽しい奉仕活動、笑ってゆるして』 |
| 国際会長 | 『Enthusiasm makes the difference』 |
| アジア会長 | 『やる気が鍵だ』 |
| 西日本区理事 | 『より良い世界を次世代にー美しい地球を守ろう』 |
| 中西部長 | 『Build a better world for the next millennium』 |
| | 『21世紀に向かって新しい創造を』 |
| | 『ワイスの原点を見つめ、より良きワイスライフを』 |

クラブ役員 Executives

| | |
|------|-------|
| 会長 | 川村 一夫 |
| 副会長 | 栗山 佳三 |
| " | 芳崎 栄治 |
| 書記 | 山田 孝彦 |
| 会計 | 三浦 直之 |
| ネット銀 | 闊田 恵子 |

月間強調テーマ：『TOP-CS』

—2月の聖句— [Biblical Passage of the Month]

「お前たちは、私が飢えていた時に食べさせ、のどが渴いていた時に飲ませ、旅をしていた時に宿を貸し、裸の時に着せ、病気の時に見舞い、牢にいた時に訪ねてくれたからだ。」

すると、正しい人たちが王に答える。「王よ、いつも私たちは飢えておられるのを見て食べ物を差し上げ、のどが渴いておられるのを見てみて飲み物を差し上げたでしょうか。いつ、旅をしておられるのを見てお宿を貸し、裸でおられるのを見てお着せしたでしょうか。いつ、病気をなさったり、牢におられたりするのを見て、お訪ねしたでしょうか。」

そこで王は答える。「はっきり言っておく。私の兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、私にしてくれたことなのである。

(マタイによる福音書 25章35~40節)

—Attention Please!—

- 年賀当選切手・リーストコイン持参のお願い
2月例会出席に際しては、年賀当選切手とリーストコインの持参をお忘れなく！！
(詳細については3ページをご参照下さい。)
- 後期会費払込みのお願い
後期会費「40,000円」は、2月21日までに下記の口座へお振込み願います。
・大和銀行梅田支店 普通預金 NO.6047009
「センテニアル会計 三浦直之」

[クラブ統計]

| 2000年1月 | 分類 | 第1 | 第2 | B F ポイント | ニコニコ献金 |
|--|------|-----|----|----------------|------------------------|
| 在籍会員 22名 | メン | 13名 | 7名 | 1月：切手 710gr. | 1月： 13,300円 |
| 例会出席 12名 | ネット | 2名 | 1名 | 現金 2,000円 | |
| 他クラブ出勤 3名 | コメット | 0名 | 0名 | 累計：切手 3,659gr. | 累計： 118,907円 |
| 出席率 68.2% (Attendance Ratio) (マイクアップを含む) | ビジター | 0名 | 0名 | 現金 32,918円 | |
| | ゲスト | 1名 | 0名 | | (除 X'MAS献金、オクション、記念献金) |
| | 合計 | 19名 | 8名 | | |

—2月第1例会— [February Regular Meeting]

日時：2000年2月16日(水) 6:30~8:30p.m.
場所：ホテルサンガーデン堂島4F

司会：山田 孝彦君

| | |
|--------------|---------------------------|
| 1.開会点鐘 | 川村一夫会長 |
| 2.ワイスソング | — 同 |
| 3.聖句朗誦 | 畠中彬君 |
| 4.ゲスト紹介 | 川村一夫会長 |
| 5.日々の糧 | — 同 |
| 6.ティータイム | — 同 |
| 7.卓話 | 中村茂高君 「基地の落とし子ーアメラジアン」 |
| 8.お誕生日祝い | — 同 |
| 9.ニコニコ献金 | ドライバー |
| 10.役員会・委員会報告 | 役員・委員長 |
| 11.YMCAニュース | 神田連絡職員 |
| 12.閉会点鐘 | 川村一夫会長 |

—2月のお誕生日—

下記の皆さんです。Happy Birthday!
川越(9日)、福永(16日)、田中(19日)、
池永(26日)

—2月の例会当番—

第1班の皆様です。よろしくお願ひします。
(山田、鈴木、池永洋、畠中茂)

— 今日の聖句に寄せて —

この聖書の箇所はイエス・キリストが十字架にかけられる二日前の最後の説教です。

ここで言う王とは神またはキリストを指しています。

終わりの方も言葉に「この最も小さい者」とは、この世で虐げられているもの、存在をさえ認められない弱い立場にある人々(Under-privileged people)を指しています。

そしてこの様な社会的弱者こそ、私たちが平素から社会奉仕の対象としている人々で、言わば奉仕活動の原点を指しています。聖句は、これら弱い立場にある人々の為に尽くすことが、即ち神への奉仕を意味しています。

実は、先月の当クラブの例会で、「私たちが本当に生き生きとやり甲斐を感じる活動とは何か」という問い合わせが出され、今後皆んなで考えることになっています。ともすれば奉仕活動が、華やかな目立つプロジェクトであったり、惰性に流れる傾向がありますが、この聖句の教える、「今、最も小さい者とは?」を真剣に探し求めましょう。

(聖句選・コメント：黒田巖之)



《熱心に米国の教育改革の歩みを語る—中村信氏》

— 1月第2例会報告 —

[Report of the January Executives' Meeting]

(1月26(水)5.30p.m.-8.30p.m.)

書記 山田 孝彦

当日の協議・決定事項は次の通りです。

1. 2月例会プログラム：表記プログラムの通り
年賀切手シート、リーストコインの取扱いにつき、再度プリテンにて案内することとした。

2. 3月例会プログラム

イベントについては、YMCA・神田土佐堀館館長、および後藤メンバーシップ担当職員により、「YMCAスリランカプロジェクト報告」、及び「YMCA国際協力プログラム」についての卓話をお願ひすることとした。

3. クラブ運営・委員会関係

① 第2回Y・Yフォーラム出席者

川村君、栗山君、藤原君、黒田君、谷川君についても川村会長より案内することとした。

② 第3回西日本区大会参加者

2月例会で参加者を確認することとした。

③ 退会者の取り扱い

堀利満君、芳崎栄治君について退会を承認。

④ 「若手会員リクルート」の件

YリーダーOBを中心にリクルートの可能性を検討。会費の取り扱いについても検討を継続することとした。

⑤ 「クラブ取組み目標」について

現在実施中の「関西いのちの電話」支援のほか、より具体的で、若者にも魅力的な取組み目標を新年度までに研究することとした。

⑥ 「ファンド作り」具体策について

会員の費用負担軽減の為、効果的なファンド作りの方法につき、会員よりアンケートを求めるのこととした。

⑦ 「出張費用の取り扱い」

クラブを代表して区・部レベルの活動を実践する場合の旅費補助につき、現実的な対応策を研究することとした。(藤原君にドラフト作成を依頼。)

上記④～⑦については、新年度の準備事項もあり、今後、第2例会に畠中、中村両君の出席を要請することとした。

— 1月第1例会報告 —

[Report of the January Regular Meeting]

(1月19日(水)6.30p.m.-8.30p.m.)

広報委員長・藤原 正巳

2000年1月の第1例会は、1月15日の中西部合同新年会と開催日が接近していたためか、ネットの皆様の出席が少なかったものの、中国からの若いビジターを迎えて、年の初めらしい活気に溢れた例会となりました。

当日のメインテーマは、新年度役員選出のためのクラブ総会の開催でしたが、メンバーの皆さんのご理解を得て、役員選考委員会の草案が承認され、新世紀を迎えるにふさわしい、若さ一杯の新執行部が選出されました。特に会長、副会長が全員60歳以下のメンバーで占められるのは久し振りのことでの、今後の活動が大いに楽しみです。

続いて新春早々六甲山YMCAで開催された西日本区次期役員・主査研修会の出席報告が坂本、藤原の両君よりなされました。ワイスアカデミーによる宿泊研修は、委員の方々の献身的なご努力と、他クラブの皆さんとの夜を徹した討論・交流により、これまで大きな評価を得ていますが、両君よりも同様趣旨の報告がありました。

当日報告者より出された「若手会員のリクルート方法」など各種の提案については、後刻役員会で検討の上、例会に諮ることとなりました。

ともすればマンネリになり勝ちなクラブ運営を見直す意味で、積極的に他クラブとの交流を図る意義を再確認したひとときでした。



《ハンマーダルシマほか民族楽器による演奏》



《お楽しみの第3部－食事の味は如何ですか？》

中西部合同新年会報告

実行委員長・藤原 正巳

1月15日(土) 中西部合同新年会が大阪YMCA土佐堀館で開催されました。

当日は折からの寒波の中、急病等による欠席者の急増にやきもき致しましたが、結果的には100名を超す多数の皆様の出席を得て盛大な新年会を開催することができ、感謝申し上げます。

第1部の式典の後、講演と音楽をお楽しみ頂きましたが、講演の方は中村信氏により教育現場の荒廃に悩む米国の苦惱と、改革への努力の過程が爽やかに語られ、有意義なひとときでした。

また、民族楽器演奏も楽器の原点のような古い楽器の取合せにより、普段あまり耳にしない音色を楽しんで頂いたものと思います。

祝宴はいつもながらに賑やかに盛り上がりましたが、当日お手伝いを頂いた会員の皆様、および出席者集めから諸準備一切をとり仕切って頂いた山田書記のご努力に厚くお礼申し上げます。

《CS・TOF委員会よりのお願い》

CS・TOF委員長：隅田 保

◇お年玉付き年賀ハガキ「当選切手シート」を集めましょう！

番号：33、57、88

目標：1人当たり「14シート」、金額換算では「1,800円」です。集まらなければ差額は現金でカバーしてください。

提出日：2月第1例会にご持参ください。

お願い：当選ハガキの下部を切り取ったものは「無効」です。当選ハガキは必ず「郵便局で交換して」ご持参下さい。

◇リーストコイン（1円玉貯金）のご準備を！

提出日：2月第1例会にご持参ください。

お願い：コインはお渡ししているプラスチック容器に入れ、「金額を表示」の上ご持参ください。金額は自由です。

2000/2001年度・クラブ役員決定

1月19日開催のクラブ総会で、次年度役員が次のように決定されました。みんなの力で役員の皆さんを支え、クラブ活動を更に活性化させましょう！

| | |
|-------------------|---------------|
| 会長：畠中彬 | メネット：畠中ひろみ |
| 副会長：川村一夫 | CS・TOF：栗山佳三 |
| " : 中村茂高 | IBC・DBC：谷川寛 |
| 書記：山田孝彦 | YEEP・YIA：中村隆幸 |
| 会計：三浦直之 | ブレティン：藤原正巳 |
| E M C：山村幸明 | プログラム：中村茂高 |
| B F：坂本哲郎 | ファンド：隅田保 |
| 広報：藤原正巳 | " : 堀井由里子 |
| 聖句担当：黒田敬之 | ドライバー：柴田健 |
| YAF・ASF：福永嘉彦 | ウェルネス：池永栖子 |
| * 西日本区交流事業主任：藤原正巳 | |
| * 中西部B F事業主任：坂本哲郎 | |

—YMCA NEWS—

連絡職員：神田尚人

* 呼子高原森林セミナー

日 時：2月11日（祝）～13日（日）

場 所：YMCA呼子高原センター

内 容：ネイチャースキー（ノルディック・スキーの指導を受け、アニマルトラッキング、冬芽の観察等を行います。

* 早天祈祷会

日 時：2月18日（金）午前7時半～8時半

場 所：大阪YMCA会館 10Fチャペル

証 し：和田早苗氏（協力会員）

会 費：300円（軽食代）

—1月BFニュース—

[Report of the Brotherhood Fund in January]

BF委員長：坂本哲朗

◇切手提供者：

坂本君、隅田君、福永君、三浦君、山田君、

黒田君、谷川君、藤原君、堀井君、山村君

* 当月の殊勲賞 坂本君、隅田君（各200gr.）

◇現金提供者：黒田君、山田君

